

事業番号	06 05 02	事業改善シート（令和2年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	自然公園管理事業	部局	環境部	課・室	自然保護課		
		実施期間	S33～	E-mail	shizenhogo@pref.nagano.lg.jp		
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)							
8つの重点目標	インバウンド需要を取り込み観光消費額を増加						
総合的に展開する重点政策	3-2 世界を魅了するしあわせ観光地域づくり			4-5 地球環境への貢献			

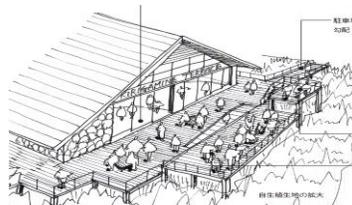
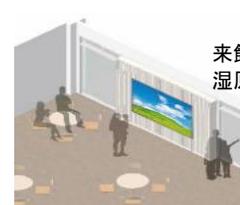
## 1 事業の概要

事業の現状・目指す姿 (予算編成時)	【現 状】 自然公園における自然保護と自然公園の有効利用を推進するため、自然保護と適正利用のバランスに配慮し、地方創生・地域振興に資する取組みを進める必要がある。
	【目指す姿】 県内の自然公園がもつ美しく豊かな自然環境や風致景観を保全しつつ、その魅力を広く発信し、自然公園を満喫するために国内外から多くの人々が繰り返し訪れる。
	【実施内容】 自然公園管理（保護管理）、適正利用、自然体験活動機会の提供

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]								区分(単位:千円)		R1年度	R2年度
No	成果指標	H30年度	R1年度	R2年度	目標値	達成状況	事業 コスト	前年度繰越	0	0	
1	自然公園利用者数	3,706万人	3,819万人 ↑	2,289万人 ↓	3,717万人	未達成		予算額	現計予算	36,519	49,972
2									合計(A)	36,519	49,972
3									うち一般財源	31,574	46,593
4									決算額(B)	34,949	48,478
									職員数(人)	6.5	6.5

成果指標 設定理由	自然公園の利用と魅力を示す指標として「自然公園利用者数」を成果指標として設定
--------------	--

達成状況 の分析	新型コロナウイルス感染拡大に伴い緊急事態宣言が発出されるなど、外出自粛等の影響により該当する調査地点のほぼ全てで前年の利用者数を下回ったため。
-------------	---

主な取組	<p><b>○ 県立自然公園の協働型管理運営体制の構築と公園計画の更新</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域の意向を反映した公園管理を目指し、地域関係者等で構成された「地域会議」を開催して地域課題を協議</li> <li>公園管理の指針となる<b>公園計画を更新</b>（公園計画の更新：1公園【聖山高原県立公園】）</li> </ul>
	<p><b>○ 自然保護センターを豊かな自然とふれあうエコツーリズムの拠点として整備</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「霧ヶ峰自然保護センター機能強化方針(R元策定)」に基づき、<b>施設改修に係る基本設計等を実施</b></li> </ul> <p>【展望テラスの設置】</p>  <p>【映像展示】 ～フィールドへの誘い～</p>  <p>来館者に霧ヶ峰が有する草原、湿原など多彩な自然環境を紹介</p>

## 2 今後の事業の方向性

	課 題 等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	<ul style="list-style-type: none"> <li>自然保護センターの機能拡充（ネイチャーセンター化）               <ol style="list-style-type: none"> <li>施設整備・修繕（新設：御嶽山、改修：霧ヶ峰）</li> <li>エコツーリズム等による利用促進（指定管理者制度による民間ノウハウの活用）</li> </ol> </li> <li>地域意向を反映した協働型の管理運営体制を構築するため、地域会議を開催し、必要に応じて公園計画を見直すこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自然公園施設条例の制定（公の施設）、エコツーリズムガイド人材の発掘、施設運営：指定管理者制度の導入</li> <li>自然公園の特性、地域の実情に応じた公園管理を進めるため、保護団体や市町村等の地域関係者と地域会議を開催し、公園計画の変更等に取り組む。</li> </ul>

事業番号 06 05 02 細事業一覧（令和2年度実施事業分） □当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検

事業名	自然公園管理事業	部局	環境部	課・室	自然保護課
-----	----------	----	-----	-----	-------

細事業No.	細事業名	R1年度決算	R2年度決算
1	自然公園管理事業	34,949 千円	48,478 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)
1	自然保護センター管理運営事業	委託	霧ヶ峰自然保護センターの直営管理を実施した。乗鞍、美ヶ原、志賀高原の自然保護センターの管理を市町村へ委託した。（2市町）
2	自然保護センター緊急修繕	直接	自然保護センターの損傷箇所等について、緊急に修繕・改修するため、2箇所を入札に付したが不調となった。
3	信州ネイチャーセンター構築事業	直接	自然保護センターをエコツーリズムの拠点施設として機能強化するため、センター職員によるエコツアーのブラッシュアップや利用者目線の情報発信等を実施した。
4	信州ネイチャーセンター構築事業	委託	人と自然とのふれあいを一層推進するための施設として、霧ヶ峰自然保護センターの機能強化のための施設改修に係る基本設計等の業務を委託した。【委託先：株式会社プレック研究所】
7	国定公園等自然環境保全対策事業	直接	八ヶ岳中信高原国定公園（美ヶ原）で公園管理員を配置し、植生被害対策などを実施した。（7月～10月）
8	自然保護レンジャー研修会経費	直接	自然公園の利用指導等を行うボランティアに対する研修会を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から実施を見送った。
9	美ヶ原台上施設管理	直接	公園管理に必要な資材の物置場として使用している管理小屋敷地の借地料を支払った。
10	美ヶ原台上施設管理	委託	衛生上必要なトイレの手洗い水の給水確保のため給水施設の管理を委託した。【委託先：美ヶ原牧場畜産農業協同組合】
11	魅力ある自然公園づくり事業 公園計画作成委託費	委託	天竜小洪水系県立公園の公園計画の更新素案を作成した。【委託先：日本工営(株)】
12	魅力ある自然公園づくり事業 地域会議開催経費	直接	県立自然公園の協働型管理運営のための地域会議を開催した。（聖山高原1回、天竜小洪1回）
13	魅力ある自然公園づくり事業 県立自然公園魅力発見事業	委託	昨年度、県立自然公園の持つポテンシャル等に関する有識者から提言を受け、今年度は情報発信に関する研修会の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から実施を見送った。
14	各種負担金	負担金	中央アルプス、上高地地区及び乗鞍岳地区等の自然環境の保全、利用の適正化と安全確保を図るため、各協議会の活動に対し負担金を支払った。（6団体）